(1) 図形に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 三角形，四角形について知ること。

(ｲ) 正方形，長方形，直角三角形について知ること。

(ｳ) 正方形や長方形の面で構成される箱の形をしたものについて理解し，それらを構成したり分解したりすること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 図形を構成する要素に着目し，構成の仕方を考えるとともに，身の回りのものの形を図形として捉えること。

C　測定

(1) 量の単位と測定に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 長さの単位（ミリメートル（mm），センチメートル（cm），メートル（m））及びかさの単位（ミリリットル（mL），デシリットル（dL），リットル（L））について知り，測定の意味を理解すること。

(ｲ) 長さ及びかさについて，およその見当を付け，単位を適切に選択して測定すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 身の回りのものの特徴に着目し，目的に応じた単位で量の大きさを的確に表現したり，比べたりすること。

(2) 時刻と時間に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 日，時，分について知り，それらの関係を理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 時間の単位に着目し，時刻や時間を日常生活に生かすこと。

D　データの活用

(1) データの分析に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 身の回りにある数量を分類整理し，簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりすること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) データを整理する観点に着目し，身の回りの事象について表やグラフを用いて考察すること。

〔数学的活動〕

(1) 内容の「A数と計算」，「B図形」，「C測定」及び「Dデータの活用」に示す学習については，次のような数学的活動に取り組むものとする。

ア　身の回りの事象を観察したり，具体物を操作したりして，数量や図形に進んで関わる活動

イ　日常の事象から見いだした算数の問題を，具体物，図，数，式などを用いて解決し，結果を確かめる活動

ウ　算数の学習場面から見いだした算数の問題を，具体物，図，数，式などを用いて解決し，結果を確かめる活動

エ　問題解決の過程や結果を，具体物，図，数，式などを用いて表現し伝え合う活動

〔用語・記号〕

直線　直角　頂点　辺　面　単位　×　＞　＜

3　内容の取扱い

(1) 内容の「A数と計算」の(1)については，１万についても取り扱うものとする。

(2) 内容の「A数と計算」の(2)については，必要な場合には，（　）や□などを用いることができる。また，計算の結果の見積りについて配慮するものとする。

(3) 内容の「A数と計算」の(2)のアの(ｳ)については，交換法則や結合法則を取り扱うものとする。

(4) 内容の「A数と計算」の(3)のアの(ｳ)については，主に乗数が１ずつ増えるときの積の増え方や交換法則を取り扱うものとする。